

ひがし水土里の会

市町村名 袋井市

地域			東地区		代表者名		鈴木 勝		活動期間		平成20～24年度	
協定面積 (h a)	水田	108.15	対象面積 (h a)	水田	108.15	対象資源	数 量					
	畑	5.55		畑	5.55	農用地	113.7ha					
	草地			草地		開水路	36.5km					
	計	113.70		計	113.70	パイプライン						
主要作物	水稻		参加団体	農業者 非農業者 大井川右岸土地改良区		ため池						
構成員	農業者	非農業者	計			農道	20.5km					
人 数	12	9	21			事業費(年)	4,914,000					
主な活動内容	(基礎部分) ・遊休農地等の発生状況の把握 ・施設の点検 ・共同作業計画の策定 ・草刈り ・配水操作 他		(農地・水向上) ・施設の機能診断 ・診断結果の記録管理 ・年度活動計画の策定 ・きめ細やかな雑草対策 ・通水試験の実施 ・ゲート類の保守管理の徹底 他		(農村環境向上) ・景観形成、生活環境保全計画の策定 ・広報活動 ・学校教育等との連携 ・景観形成のための施設への植栽等 ・農用地を活用した景観に配慮した作付け							
地域の概要	袋井市の東部に位置し、旧東海道・国道1号・東名高速道路が地区を横断している。農地は原野谷川及びその支流に沿って広がり、水稻、麦、温室メロンが主に栽培されている。圃場整備事業により基盤整備（広岡地区～H3・国本地区～H8）を概ね完了している。											
目指すべき方向	圃場整備完了後12年以上を経過し、農業用施設の老朽化が進んでいるため、農地・農業用施設等の資源を活用し続けることができるように、資源の適切な保全と質的向上を図る。				農業用水路の泥上げ							
活動の感想	圃場整備完了後12年以上を経過し、農業用施設等の老朽化が進んでいたため、施設の改修を第一義に取り組むこととした。修繕工事については、地区内の業者をお願いをした。 種蒔きイベントには、子どもからお年寄りまで参加があり、世代間の交流にもなった。											
課題	初年度のため、各集落の取りまとめに手間が掛かった。				開水路の修繕							
抱負・コメント	コスモスまつりには、多くの来場者があり、盛況であった。地域コミュニティの形成のために、引き続き取り組んでいく。 次世代に良好な農村環境を引き継ぐことができるように地域が一体となって取り組んでいきたい。											
					コスモスの種まき							